

令和6年度

市の予算が決定しました

市議会3月定例会で、本年度の予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。
【問】財政課 ☎626-7515
【広報ID】1045078

令和6年度の当初予算編成に当たっては、最近のエネルギーや原材料価格の上昇などに伴う影響により、市民生活や地域経済活動の先行きが不透明な状況の中で、市民が安心して暮らせるよう、また、市民サービスの向上につながる事業の実現に向けた予算化に努めました。

特に、今日までの先輩世代への感謝を忘れず、そして一層の発展を遂げていくため、未来に向かって環境を整えることを意識して『より優しく より強い盛岡』の実現に向けた事業とともに、本市の社会経済活動の回復とさらなる成長に寄与する「戦略プロジェクト」を中心に予算を重点配分しました。

盛岡市長 内館 茂

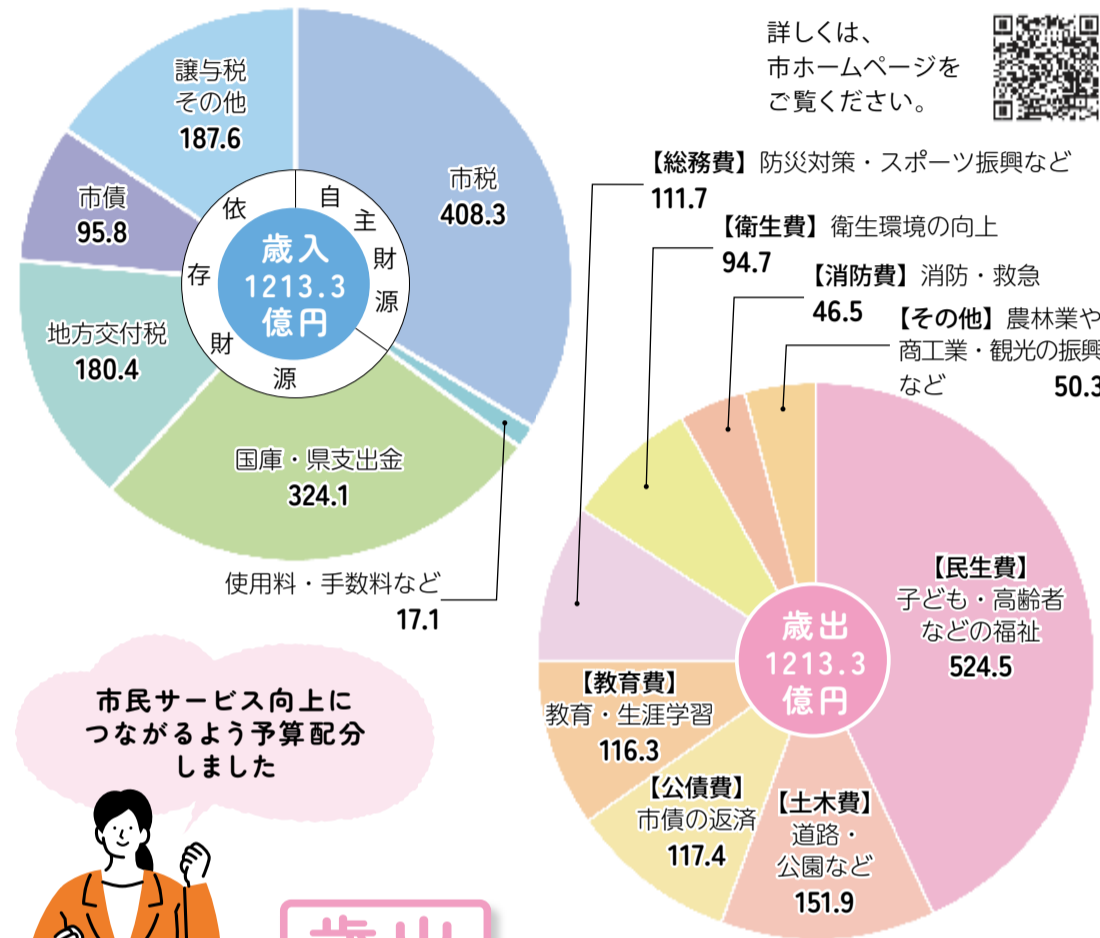


一般会計

1213億
3000万円

前年度比
0.4% ↓

令和6年度当初予算は、認定こども園等運営費給付事業を含む子ども・子育て支援事業、障がい者の自立支援事業などの社会保障関係費や、中ノ橋通一丁目地区市街地再開発事業などの総合計画事業、公共施設の長寿命化を図るための改修事業などの予算を計上しました。図書館大規模改修事業の終了や玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業の減などにより、総額では前年度当初予算と比較して、5億4000万円(0.4%)減の1213億3000万円となりました。令和4年度、5年度当初予算に次いで、本市では3番目に大きな予算規模となっています。



市民サービス向上につながるよう予算配分しました



歳入

- 市税** 前年度比...16億1918万円減 (3.7% ↓)
震災復興に伴う個人住民税均等割への上乗せの終了や、定額減税による個人市民税の減額が見込まれることなどから減額
- 国庫・県支出金** 前年度比...3億741万円増 (1.0% ↑)
【国庫支出金】児童手当負担金や市街地再開発事業費交付金の増などにより増額
【県支出金】地域密着サービス施設等整備事業補助金の減などにより減額
- 地方交付税** 前年度比...19億797万円増 (11.8% ↑)
令和5年度の決算見込額を基に、国の地方財政計画の伸び率、市税や各種交付金、譲与税などの状況を勘案して増額

歳出

- 民生費** 前年度比...11億449万円増 (2.2% ↑)
児童手当支給事業、認定こども園等運営費給付事業の増など
- 土木費** 前年度比...6億3872万円減 (4.0% ↓)
太田地区土地区画整理事業、道明地区土地区画整理事業の減など
- 教育費** 前年度比...2億8678万円増 (2.5% ↑)
小中学校の校舎安全対策改修事業の増など
- 総務費** 前年度比...6億6794万円増 (6.4% ↑)
退職手当、指定管理料の増など
- 衛生費** 前年度比...9億1997万円減 (8.9% ↓)
旧清掃工場施設解体事業、感染症予防事業の減など

財政の健全性確保

【市債(借金)】
本年度末の一般会計における市債(借金)の残高は、前年度比14億1729万円減の、1378億5785万円の見込みとなりました。

【基金(貯金)】
市の貯金である基金は、公共施設等整備基金から7億6488万円、財政調整基金から22億7212万円を取り崩すこととし、残額は117億2613万円の見込みとなりました。
今後も、災害などの不測の事態に対応できるよう、適正な基金規模を維持しながら、効果的に活用していきます。

特別会計(9会計)

584億
1914万円

前年度比
0.4% ↑

特定の収入や支出を一般会計と切り離してまとめているんだね。



国民健康保険費や介護保険費など、特別会計9会計の合計では、前年度当初予算と比較して、2億3891万円(0.4%)増の584億1914万円となりました。
※公設浄化槽事業費特別会計および農業集落排水事業費特別会計は、公営企業会計への移行に伴い、令和5年度で廃止

『より優しく より強い盛岡』の実現に向けた施策

『より優しい盛岡』の実現に向けて

- 子どもにやさしく、子育てしやすい施策の充実**
 - いじめなどの子どもが抱えるさまざまな問題の解消に向けて、相談窓口「こども相談室」を設置 1596万円
 - 保育士がより保育に集中できる体制の強化 2760万円
 - 多くの小学校区において「こども食堂」を運営できるように、補助団体数を拡大 1500万円

学校・教育環境の整備を推進

- 教育現場のデジタル化推進による教職員の事務負担軽減 3429万円
- 新たな給食センターの整備に要する費用や用地などの調査 1000万円
- 小・中学校のエアコン設置を「特別教室」へ拡大 9189万円

全世代が住みよい環境整備の促進

- アクティブシニア*1の社会参加促進のため、高齢者の活躍の場を創出する就労活動支援コーディネーター配置 327万円
 - 新しい地域公共交通の実現に向けたデマンド交通*2などのニーズ調査 150万円
 - 道路除排雪車両の更新 9477万円
 - 「地区活動センター」や「老人福祉センター」へのエアコン設置 1567万円
- *1 趣味や労働への意欲に溢れ、豊かな経験と知識を持つ高齢者
*2 運行形態が予約型の輸送サービス

新しい取り組みも進めていきます



『より強い』地元経済が元気なまちへ

- 地元経済を強くし、起業への魅力向上や若者の地元定着を推進
 - 新たな工業用地を確保するための適地および誘致企業のニーズ調査 1400万円
 - 地域企業の生産性向上などの実現に向け、民間投資による支援拠点となる施設整備の可能性調査 1300万円
 - 盛岡南地区物流拠点整備に係る道路および排水管路の各種設計など 1億239万円
 - クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した起業家支援など 618万円
 - IT起業家育成短期集中型プログラミング講座の実施 430万円

盛岡の魅力を発信し、交流人口を増加

- 移住希望者へのおためし移住体験の実施、移住支援金の増額、U・Iターン促進の支援など 6590万円
- 「つなぎでつなぐ盛岡さんざ」や「街なかさんざ」の実施、観光案内所の設置、国内外での各種PRの実施など 3387万円
- 花蓮市友好都市提携5周年記念事業(山車パレード・盛岡りんごPRなど) 1933万円

市の持つ資源や自然環境に配慮した施策の充実

- 森林環境譲与税を活用し、市内の森林などを活用する取り組みを行うベンチャー企業などへ補助 1546万円
- 農業用機械や施設などの更新、導入、修繕に要する経費に対する市独自の補助 400万円
- 脱炭素社会の実現に向け、環境性能に優れた電気自動車の購入補助 300万円
- 既存の住宅、建築物の省エネ診断や省エネ改修への補助 188万円
- 公用車2台を電気自動車に更新 128万円

※紫色の下線の項目は、重点的に取り組む施策(戦略プロジェクト)です

重点的に取り組む施策

総合計画の目指す将来像の実現に向け、3年間を目標に優先して取り組む「戦略プロジェクト」に、重点的に予算を配分しました。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。



1 未来のもりおかを創る 若者・しごと応援プロジェクト

若者・女性の地元定着と活躍により持続可能で活力のあるまちづくりを推進するための戦略プロジェクト

2 回復から成長へ! まちなか交流・にぎわいプロジェクト

多くの人が行き交いコロナ前よりもにぎわいと活気に溢れるまちになるための戦略プロジェクト

公共施設保有最適化・長寿命化計画事業 51億7744万円

市は、小学校や市営住宅などの施設の「最適化」と「長寿命化」に取り組んでおり、本年度は次のような大規模改修などを予定しています。

- 校舎安全対策改修事業(小学校・中学校) 21億5216万円
- 見前小学校屋内運動場長寿命化改修事業 3億8686万円
- 北陵中学校校舎長寿命化改修事業 5億4029万円

将来世代の負担を減らすことを目指しているのね

